4月13日 水曜日 12日発行 昭和30年西暦1955年

内外タイムス THE NAIGAI TIMES

発行所 内外タイムス社 東京都中央区銀座8の5 電話(代表)京橋(56)8646

昭和24年6月27日第三種郵便物認可

天気予報 今晩 北の風 明日 北の風やや強く

4版

本予算案最終決定へ

夜の臨時閣議で

日米防衛折衝 今夕妥結を期待

重光外相　アリソン大使　テイラー司令官　一万田蔵相

[illegible]

防衛費総額で譲歩

米の回答 分担金さらに減額か

[illegible]

各界まっぴらゴメン 政界の巻（2）

立派な参謀

鳩山薫子夫人

緒方竹虎氏

緒方にすぎたもの

ズバリ海千山千の三木

三木武吉氏

山口喜久一郎氏

美人秘書二人

[illegible]

子郎党が「こんな所で倒れていては先生の名前にかかわる」といっ[illegible]になるんよ

D 一人いる

B 明大法科の学生だろう

[illegible]のまり千代に四節する一流どころがいる、政界の粋人の間では周知

居眠り大将

[illegible]女房には"モウ駄目だ"といっている、女房はそれで安心している

B そして昼間遊んだそうだ、だから国会では居眠りの大将だ、とにかく大変な恐妻家で、門限もキチンと十時だ

軍曹以下を優遇

旧軍人の恩給を増額

[illegible]四万六千名上回[illegible]総額増四十一億[illegible]一億円軍曹以下[illegible]アップ分として[illegible]八億円卅年度は[illegible]計上されている

こんどのベースアップは曹長以上は据置き軍曹以下に限られ兵千五百円、伍長七百四十円、軍曹三百五十円とそれぞれ増額され、兵、下士官がほとんど増額となっており従来の上級将校偏重を是正している、この改正による支給基本年額はつぎの通り（カッコ内現行）兵＝二万八千二百六十五円（二万六千七百六十五円）伍長＝二万八千六百七十円（二万七千九百卅円）軍曹＝二万八千六百七十二円（二万八千三百廿二円）

遅くも廿日までに国会提出

根本長官言明

根本官房長官は十二日の定例閣議終了後、記者会見で予算案編成について次のように語った

「閣議前に首相、蔵相、外相が防衛分担金削減に関する米側回答について話し合ったが、十二日中に[illegible]

施政演説資料十五日までに提出

閣議で申合せ

政府は十二日の閣議で再開国会における鳩山首相の施政方針演説について協議した結果、演説に盛り込む各省の資料および情勢を十五日までに根本官房長官の手元でまとめた上、同長官と首相が検討[illegible]

た、用談後重光外相は次のように語った

分担金交渉についてはきょう中に一応決めたいと思うが、夜の臨時閣議までに最終的に決まるとはいえない

鳩山・重光会談

[illegible]十二日午前八時四十分[illegible]に鳩山首相を訪[illegible]にともなう分[illegible]および今後の見通[illegible]廿分間 用談し[illegible]

自由党で首脳会議

自由党では十二日午後一時渋谷の総裁邸に緒方総裁、石井、大野、水田の党三役、佐藤、池田氏らが集って首脳会議を開き、本予算案を中心に当面の諸問題につき協議した

松本副官房長官、首相を訪問

松本内閣副官房長官は十二日午前九時音羽の私邸に鳩山首相を訪問防衛分担金問題について首相と用談した

裸女をかつぐ未来の画伯連

リンゴを手にもって木にからんだ蛇を反対に誘惑しそうなこのイヴは、さる一日のエイプリル・フール・デーにニューヨークで開かれた美術學生連盟大会の女王さまである、おみこしをかついでいるのは皆未来の畫伯たち、裸女をかつぐことは洋の東西を問わず繪かきさんたちの趣味らしい（UP＝サン）

インド旅客機墜落

サラワク北方海上 中共代表ら19名同乗

【シンガポール十二日発UP＝共同】インド航空会社のシンガポール支配人R・カール氏は十二日「十一日午後消息を絶ったインド航空会社機の捜索に九機以上の飛行機が動員されているが、十二日午前四時（日本時間午前六時）現在まだ何の手掛りもない」と語った、同氏によれば遭難機の乗組員は機長ジャタル氏以下八名、乗客はA・A会議に参加する中共代表団の先発隊である李蒸氏ほか七名、北ヴェトナム代表一名、ポーランド人記者スタレック・エレミ、フレデリック・ジェン両氏ら合計十九名である、遭難機が海上に不時着したかどうかはわからぬ場合によってはボルネオ島の旧日本軍飛行場に着陸し、連絡がとれないでいるのかも知れない

対外援助計画

來週中に米議会に提出

【ワシントン十一日発AP＝共同】アイゼンハワー米大統領は十一日声明を発表「私は来週議会に一九五六会計年度（本年七月から明年六月まで）の対外援助計画を提出する」と言明、さらに次のように述べた

この対外援助計画は南および東アジアの自由諸国民に対する経済援助を含んだものである、これらの諸国は経済を発展させ、生活水準を向上させようと努力しているが、米国は伝統の精神にもとづいて一そうこれら諸国との協力を強めるつもりである

この声明は対外援助計画をいつ議会に上程するか明らかにしていない、ア大統領はこの計画で総額約卅五億ドル、うち三分の二をアジア向けに振りあてるよう要請するものと見られている、なお今回の声明は近くインドネシアのバンドンで開かれるアジア・アフリカ会議に各国代表が参集しつつある時に行われたものである

陛下、マ社長と歓談

目下来日中のニューズウィーク誌社長マルコーム・ミューア氏は、十二日午前十時アリソン米国大使に案内されて皇居を訪問、表拝謁室で天皇陛下と会見した

タイ外相バンコック着

【バンコック十一日発AP＝共同】戦時特別円返済にかんする交渉を終えたワン・ワイタヤコン・タイ外相は十一日空路東京からバンコックに帰着した

台湾で国民投票示唆

【ロンドン十一日発UP＝共同】英官辺筋は十一日、英国は台湾問題解決の一方法として台湾での国民投票実施を考慮していることを示唆した

ジグザグコース

未亡人の悩み

筆者の知っている奥さんがたまたま未亡人グループと一緒に花見に行った。花にうかれ、軽くアルコールが回り出すと話題は未亡人ぐらしの味気なさにおちて、満座の中でただ一人旦那さんを持っているその奥さんは皆からタメ息まじりで羨しがられたという。そしてその奥さんは今更ながらわが亭主の有難さにつくづく感謝したということである。

ところでその人達はいずれも子供を抱えた戦争未亡人達で、戦後十年、男でも容易でない荒波を乗り切って、現在ではそれぞれ立派に生活してゆけるだけの地盤を築いた人達であるという。

一昨日から第七回の婦人週間がはじまっている。全国から集った婦人達が活発にいろいろな問題を討議しているが、果たして未亡人達のこんな悩みに対して建設的な意見があったろうか。

戦後女流評論家は男のそれに劣らぬほど発言している。しかし未亡人のそんな悩みに対しどれだけの発言があったかといえば、あまりなかったといってよいだろう。せいぜいいかがわしい雑誌などで興味的に扱われるだけだった。ある婦人雑誌に石垣綾子氏が地方の婦人の集りで「未亡人の性生活の解決」を問われ、適切な回答に苦しんだといいこうとを書いて

いた。田舎とちがって相当自由な都会の未亡人達でさえ前記の通りだから、封建的な田舎では察するに余りある。

これは石垣ちがいだが、当代一流の女流評論家石垣綾子さんは「女性の幸福は家庭に入るだけでなく、有意義な仕事を持つことだ」と書いてベストセラーになっている。石垣さんの筆法をすれば、さきの未亡人達などは自由すぎるほど自由なはずだが、彼女達はそれだけで満足していないようだ。

厚生省の統計によれば全国の戦争未亡人は百万人単位で数えられる。女性が再軍備に反対するのも無理はあるまい。（歴）

【写真は石垣綾子さん】

市況

ジリ高歩調

前日来地合好転のところへ防衛分担金の削減問題や本予算案の編成も最終段階に来たので人気は一段と明るく、大証券の指値株もやや積極化したため仕手、雑株ともジリ高歩調をたどった。特定株は売物薄とあいまってマバラ高内ながらおゝむね二、三円高、雑株は化学、自動車株が見直し人気もあって軒並高を示したのにつれ品薄株、商社、石油、金ヘン株の一部にも物色買が見られて堅調な場面となった

▽高い株＝三井不十円、大日繊八円、西武、製鋼所、三井鉱、住友商、藤田興、日物産、日鉄鋼、関東酒五円

東京株式仲値

□新株落△配当落（12日前場終値）

銘柄	値
特定銘柄	
東海上	284
郵船	60
新三菱	87
日清紡	285
味の素	293
三越	278
平和不	201
三井金	111
三菱金	92
日鉱	84
住友金	100
三菱鉱	43
古河鉱	70
同和鉱	117
住友炭	63
三井山	60
北海炭	56
東邦亜	66
帝石	64
日石	89
昭和石	88
東燃	149
三菱石	97
大協石	109
日東化	70
日産化	73
三菱化	92
三井化	103
協和醗	105
東合成	99
信越化	79
昭電工	76
日本曹	69
旭電化	—
三菱造	73
三井造	105
三菱重	62
石川重	95
椿工	145
東洋ベ	115
日立造	44
浦賀	46
日平	25
古河電	68
日立製	71
東芝	67
三菱電	92
小松	68
日本光	147
キヤノ	141
東京光	44
東洋紡	141
鐘紡	130
富士紡	115
大日紡	84
日東紡	61
片倉	36
呉羽紡	83
東邦レ	105
帝麻	64
中繊	55
帝人	119
東洋レ	157
三菱レ	119
旭化成	300
山陽パ	100
日本パ	92
国策パ	97
東北パ	115
大東紡	92
商船	53
三井船	51
飯野海	44
西武	365
藤田興	232
東京ガ	63
東電	427
日銀	—
東銀	78
三井銀	69
富士銀	85
日証金	93
安田火	114
大正海	89
住友海	80
千代田	74
鋼管	69
日製鋼	76
八幡鉄	51
富士鉄	49
神戸鋼	60
日特鋼	137
日軽金	170
日金工	61
日セメ	127
磐城セ	239
小野田	77
横浜ゴ	196
旭硝子	137
富士写	116
小西六	104
カボン	51
三井物	142
第一物	98
白木屋	239
高島屋	78
日活	81
松竹	191
東宝	—
大映	171
日本粉	116
日清粉	147
日本ビ	153
朝日ビ	167
キリン	197
宝酒造	77
台糖	186
明糖	103
甜菜糖	106
野田醤	191
森永	260
明菓	153
日水産	74
昭和産	—
東洋醸	90
合同酒	93
三楽	75
大阪糖	140
王子紙	192
十條紙	204
本州紙	85
三菱紙	93
北越紙	49
三井不	800
三菱倉	514
三井倉	87
渋沢倉	106
[illegible]	194

粋人醉筆

閻魔堂

芝公園弁天池の前に、数百年の歴史を持った閻魔堂がある。満開の桜がチラホラと散りかかる薄暗い堂内には、大きな閻魔様が、いまにも怒鳴りだしそうに怖ろしい眼光で格子の中から睨みつけている。

いまから四十数年前。この堂脇の木陰で毎晩のように逢瀬を楽しむ一組の若い男女がいた。男は廿歳前後の苦学生らしい青年、女は付近に住む天ぷら屋の一人娘で十七歳だが、彼女の名はK子、放蕩者の父親の手に育てられ、その日〳〵を暗い心で送っているのだった。青年もやはり放蕩の父を持ち、彼女と同じ悲しみを味わっていた。偶然のきっかけから何時しか接近するようになった二人は、半年ほど前から、人目を忍ぶ短い逢瀬を続けていたのだ。

ある夜。いつもの約束の時刻に青年の姿は見えたが、K子の姿は現われなかった。十分、廿分、待てども〳〵見えない。一ひら、二ひら、桜の花びらが、夜目にも美しく散るのを眺めながら妙に感傷的な気分に襲われた青年は、閻魔堂の柱にもたれて、いつの間にかその柱にナイフの先で"キミコイシ"と刻みこんだ。一時間、一時間半……やっと、湯道具を抱えた彼女の姿が青年の前に現われた。息をはずませて双方から寄りそった。だがK子は、いつもの逢瀬とは違った淋しい顔付きで、うつ向いたかと思うと青年の袴の紐に手を当て黙りこんでいる。

「どうかしたの。何かあったんじゃない」

肩へ手をかけて青年は抱くようにしながら、ふっくらした白い顔の黒子を見つめながら訊いた。

「ええ、死んでしまいたいの……、あたし夜っぴて考えたんだけど、どうしても、お別れになるかも知れませんわ」

小さい口許から、ポツリポツリという。

「お父さんがまた相場でね、とても大変なの。ないしょだけど、店をたたんでどこか遠くの方へ行くらしいのよ。あたし死んだほうが、よっぽどましだと思うの」

黙って聞いていた青年はゴクリと一つ唾をのみ込んだかと思うと、ホッと大きな溜息をついた。二人は途方に暮れた面持で、一刻も離れまいとして固く手を握りしめるだけが精いっぱいだったが、暫くして青年は、その手にグッと力を入れてから、

「死んじゃいけない。ほら、これをご覧」

いいながら、先刻無意識で柱に彫りつけた五文字を指さした。"キミコイシ"と、たどたどしい文字が、外燈の薄明りのなかに浮きでているのを見つめているうちに、若い二人の目はボーッと霞んできた。それが最後の逢瀬となった。

それから間もなく「天銀もとう〳〵夜逃げしてしまったな。なんでも一人娘を北海道へ芸者に売って、その金でどっかへ高飛びしたということだが」近所に、そんな噂が立っていた。

青年とは私のことである。つい二、三日前所用の帰り春風に誘われて偶然にも閻魔堂の前を通りかかった私は、忘れていた遠い日のことを思いだして、お堂の柱を飽かず眺めた。すると意外にも私は発見したのだ。四十数年前、せつなく刻んだ私の字を。"キミコイシ"の五文字は雨風に曝されながら消えずにいたのだった。そんなことが、若い日の感傷を桜の花片と一緒に私の心に忍びこませたのだ。あれからK子はどこへ流れて、どうしていることやら、知っているのは、あるいはこの怖い顔をしたお閻魔様だけかも知れないと思った。

金川文楽

内外抄

条件付ながら約百億を削ってくれるというので、身を削る思いだった防衛分担金問題も一段落。

◇

二百億の復活で獅子の分け前ならぬ雀の分け前に預る各省、有難く頂戴して引き退れ。

◇

市町村教育委員会が予算からまた問題になる。こやしをやっても育ちそうもなし。思いきるんだね。

◇

A・A会議中共代表団の搭乗機が墜落。周恩来首相が乗ってなかったのを遺憾とする輩もいよう。

◇

高野山のお坊さんたちが人権を守るため職員組合をつくったそうな。仏様は守って下さらぬらしい。

ないがい川柳 吉田耕司選

傳説を生かして観光人を寄せ　廣島　神田たけ詩

寝不足の顔で温泉から帰り　三鷹　是公

新婚の別れがつらい革鞄　市川　川崎火呂志

その昔闘志は哀れ老眼鏡　中野　高野鐵太郎

猫の恋寝箱の内職捗らず　世田谷　いろは

見返してやる気女は身をくずし　埼玉　高野光

【賞】ヒヨウソウを理由に休むズリ学校　龍　有野猿坊

浅草の鬼（137）

浜本浩　栗林正幸画

與太者（十）

「仕切直しか」

貫一も笑顔になった。勝負というからには、双方同時に立ち上るべきであった。

「そう決ったら、飯にしよう」

男爵は身軽く腰をあげた。

食堂は、事務所の片隅にあった。細長いテーブルには、先客の若い者が一人、むしゃむしゃと銀シャリを頬張っていた。

「俺の友達だ。覚えて置いてくれ」

男爵は、貫一のことを、横柄に紹介した。

「何んて呼ぶんだい？　俺はプリンスのサブてんだ。俺の顔が、誰かに似てやしないか？」

ジー・アイ風な空色の背広を着ちがいない。羅生は、満足そうに云った。

「いずれ適当な職場を見つけることにするが、さしずめ助手台へ座って貰おうじゃないか」

ガレージへ戻ると、男爵は胡坐をかいて云う。

「あれが曲者なんだよ。然し、抜けてらァね、おめえの事を怖がってよ、その本人に護衛さすんだから、世話ないや。こいつは、送り狼でなくて、何と云うんだい？」

貫一も、そんな風のお伽噺を聞いたことがあった。が、適当な文句を思い出せぬうちに、昼間の老会計が、お仕着せを抱えてはいって来た。ビニールのジャンパーに、ギャバのズボン、鳥打帽に色眼鏡まで添えている。

それから、白い布に包んだピストルをポケットから取り出し、

「弾は、五ツこめてあるよ」と云って、出て行った。

貫一は、渡されたピストルを取りあげて、

「なァんだ、九四式じゃないか」

と、にっこりした。この旧式の軍用拳銃なら、航空兵時代に操練を受けたことがある。どうにか使える自信があった。

すると、またしてもブザーが鳴った。

「ほい、お仕着せをつけろ。大狸か小狸か知らねえが、おでましだ。ハジキを忘れるな」

男爵はせき立てた。

客は、小狸の支配人であった。

「田島町のアパートへ寄って、三田へ行こう」

羅生は、コースを指図した。田島町は、梅子のアパートである。男爵は、梅子が公園券の「お富」にいると云ったのだが、ひょっとしたら、アパートへ戻ったのかも知れない。そうなるとまた、大いに形勢が変ってくる。

た、その若者は細眼になって、にッこりと笑った。なるほど、どこかの国の皇太子そっくりである。

「ハヤブサの健だ」

貫一は、デタラメの名乗りをあげた。

食事が済むと、男爵は貫一を事務所へ連れて行った。

事務所には、薄アバタのある、中年のニヤケ男が、二人の来るのを待っていた。

「こいつが、さいぜんお話しました山梨です」

男爵は、そう云って、貫一を、ニヤケ男に紹介した。山梨とは、甲州から思いついた、突嗟の偽名であろう。そして、

戦後版 長者 盛衰記

国税庁では毎年春になると長者番付を発表するがこの習慣は昭和廿三年以来のもの、ふりかえってみると長者の有為転変の激しさにおどろかされる、今年は社長族の台頭が著しく、世の中が戦前と同じく落ついたことを物語っているが以下は番付を通してみた長者盛衰記

初名乗りは繊維業
いずれも一クセ二クセのヤミ成金
長者変じて滞納日本一

廿二年 △…昭和廿二年度、初の長者番付に突然日本一の名乗りを上げたのが福井の織物業者加藤尚氏、一紡績工からたたき上げた立志伝中の人物だが、旧財閥が解体でまごまごしているのをしり目に悠々所得三千五百万円を上げた、この加藤氏を筆頭にこの年のベスト・テンには熊本の池田亀利氏、福井の泉茂二氏、岸和田の中山伝作氏、愛知の横井鴻氏と繊維業者が半数を占めるという糸ヘン景気、それというのも戦後の極端な衣料不足に彼らのほとんどが荒っぽいヤミ商法で新円をかきあつめたといわれる数あるヤミ成金に伍して女性の身でベスト・テン五位を占めた愛知の杉浦つなさんはミソ製造業、戦時中大量に入手した原料大豆をミソに加工、ストックしておいたのを戦後の食料不足にヤミ流しでぼろもうけをしたといわれる

廿三年 △…廿三年度になると、陸海運疑獄の口火を切った名物男森脇将光氏が九千万円で日本一の長者に浮かび上って世間をおどろかせた、ところが、その長者日本一が税金七千二百万円を一文も払わず、たちまち滞納日本一のタイトルもあわせて獲得したのだから二度ビックリ、とにかくこのころの長者たちは一クセも二クセもある連中ばかりだった、例えば廿二年のベスト・テンの大半が統制違反にひっかかっており、脱税を摘発されている

廿三年はまたガチャ万コラ千の糸ヘン景気の年、千万円以上もうけたものは四十二人で、このうち十三人が繊維業者、また庶民生活に密接な商品をあつかう業者が全盛で、新興宗教のお光様も筆先一つでめきめき台頭してきた

税金攻勢に法人組織
異色は〝焼酎〟に〝料亭〟ブーム

廿四年 △…混乱期についてそろそろ過渡期がおとずれる、廿四年度の長者番付は皮革業、ペニシリン製造業などに混って真珠の御木本幸吉老などの老舗もぼつぼつ顔を出している、が、この年の長者たちは

翌廿五年にはあっさり姿を消した これは別に落ちぶれたわけではない、早いところ個人企業形体を法人組織に切りかえて、風あたりをさけたためで、第一位埼玉の大野富則氏（皮革業）三千八百五十万円、二位清水の長島銀蔵氏（ペニシリン製造）三千八百四十万円をはじめ御木本氏、岩波書店岩波雄二郎氏、石ケンの三輪善兵衛氏、虎屋の黒川武雄氏らがそれ

廿五年 △…御木本老がその法人組織へ逃れたあと、年間所得六千五百万円で日本一長者になったのが同じ真珠王、佐世保の高島末五郎老、真珠は外貨獲得のホープとしてめきめきのびて行った、糸ヘンは下落傾向を示してはいたが、それでもまだ東京の佐藤功三郎氏（二位）四千二百八十七万円、愛知の大島満吉氏（九位）二千二百万円、愛知の渡辺治彦氏（十一位）二千万円と依然根強さを示し、金ヘン、石炭ものびてきた

今年の番付にも名を出している福岡の炭鉱業上田清次郎氏が二千五百万円で六位、ベストテンにのし上ったのはこの年、異色は宝焼酎の大宮庫吉氏で二千九百八十七万円で四位、焼酎の売れ行きがすごかったわけ、一方、特需景気で料亭の繁昌もめざましく、築地「新喜楽」の木村さくさんが全国廿一位ながら千三百九十九万円のもうけをあげている

永田雅一氏　御木本幸吉氏　藤山愛一郎氏　石橋正二郎氏　森脇将光氏　黒川武雄氏

新坑掘にホクホク
石炭に現れた億万長者

廿六、七年 △…このころから億万長者が続出しはじめた、それも石炭長者に多い、宇部の古谷博美氏は廿六、七年とつづけてトップに立った、同一人が二年連続日本一を占めたのは、これが最初で今後も二度とあるかどうか、福岡の上田清次郎氏一族も四人の兄弟の収入をあわせると五億以上、しかも炭鉱は新坑を掘ると三年間は免税となる特典があるからボロい、

上田氏などはその後毎年ベスト・テンに入っているが、納める税金はほとんどないという、廿七年度はベスト・テンに八人まで炭鉱業者が入っているという空前の石炭景気だった

廿八、九年 △…これに変って、さいきん高額給与配当所得者が番付に登場してきた、日商会頭藤山愛一郎氏、大映永田雅一氏、日活堀久作氏、ブリヂストン・タイヤ石橋正二郎氏、イラン石油で名をあげた出光佐三氏、松下電器松下幸之助氏らがそれ、廿九年度の日本一も松下氏の義弟三洋電気の井植歳男氏、二位が松下氏と、石炭ブーム時代の古谷氏に比肩するほどの記録をたてている

モダン歳々記　啄木と猥本

明治[illegible]三日、万葉集からの[illegible]の伝統に、三行詩としての新しい生命の息吹を与えた石川啄木が廿七歳という短い生涯を貧窮の中に終えた。

彼の革新的業績は歌集「一握の砂」や「悲しき玩具」の存在で不朽である。

赤紙の表紙手擦れし国禁の書を行李の底にさがす

啄木は晩年社会主義に傾倒した。だから、こゝでいう国禁の書は無政府主義（当時はアナーキズムも社会主義の中に数えられた）のものだったのか知れないが、最近の「啄木日記」の発表から、彼が有名な英文の艶本「トルウ・ラヴ」（訳名「欧米恋の真相」）を読んでいたことが判った。この本は明治四十一、二年に翻訳されて明治、大正の学生間でよく知られたものである。全十四章、アメリカのあるカレッジの卒業生が集って各自が童貞を失った体験談をする。それがモーパッサンやヴェデキントの場面から旨く採られていて面白い。啄木は平野万里などと一緒に読んだらしいが、こういうものも常識への反逆としてこの時代の何かを求めていた青年達にいい意味での刺激を与えたのではなかったろうか。（鮭）

春の味　（さ）（く）（ら）（鯛）

三月のさくら鯛という。

桜のころになると、鯛の群は沖合から産卵のために、岸近く移動してくる。このときが一番ウマイとき。いうならば、鯛氏も鯛嬢も、熱烈な求愛のときなので、体は肥え、脂がのって、ハチ切れる青春をたゝえているからだ。

ことに、マ鯛はその色調の美しさといゝ、その面相といい、風格といゝ、他の魚のはるかに及ばない気品さえ備えているので、祝膳にこれをつけるのは故なしとしない。

さし身、タイ茶の味はいうに及ばず、鯛の頭を遠火で焼いたカブト焼の頬肉、カマの味は、無類の珍味で、このあとをダシ汁にして、タイメシができる。ウス塩をしてからのウシオ汁、アラ煮等は骨のズイまでしゃぶれそうだ。

しかし、さすが鯛も、この期をすぎればグンと味が落ちて、ムギワラダイという。ジュースを飲むときのストローのように無味というわけ。（品川居）

え・島村舜児

有名人は疲れている

「有名人は疲れてる…」といったら、ある社会評論家先生「こんなセセッこましい国に八千万の人間がうじゃくしてるんだもの、有名人ならずとも疲れるはずだよ、おまえさん」とおっしゃった、そしてただ違うのは「われわれ庶民は働けど働けど食えない疲れだけど、有名人はノンビリしても食えるはずなのに疲れてるんだね」とつけたしてくれた、流しの三味線芸術時代ならいざ知らず、メカニズム（機械文明）万能時代ともなれば、有名人だからといって腕をくんでいるわけには行かない、メカニズムの網の上を渡っていつも緊張をつづけなければならないところに悲哀がある、そこで、も一度言葉を前に戻し、題して〝有名人は疲れている〟といこう

六千通の激励文
返事にダァーッ!!　病床のメイコ

中村メイコ

中村メイコがあわただしく日本テレビのスタジオに駈けこんできた、間に合ってホッとした、てな表情で扉をしめた途端、積木細工がくずれ落ちるように膝からガクガクと倒れた、本年一月末のことである、原因をただすとカゼがこうじて肝臓を悪くしていたが「頼まれてイヤと いえぬ メイコの性格…」が無理をさせた、これもやっぱり疲れていたからである、ところが病気回復した最近のメイコがこの病気のために嬉しい悲鳴をあげている、というのは〝メイコ倒る〟の報が伝わるや、全国津々浦々のメイコ・ファンから日に二百通のお見舞やら激励の手紙が舞いこんだ、メイコは二月一杯病床にあったのだから、全部で六千通からの手紙となって返事を書くのに追いまくられ目をシロクロさせられている、メイコなればこそ、有名人なればこその笑えぬ喜劇なのだろう、メイコの放送出演一週間のスケジュールをお目にかけよう

「彼女は録音が多いじゃないか」というなかれ、去る四日に録音した「花嫁はどこにいる」は午後十時からはじめる予定だったが、相手役が佐田啓二、沢村貞子と映画人のためセットのあがりが遅れて、はじまったのは午前零時、終って家にたどりついたのが午前四時のゴゼン様、睡眠時間は四時間という超人ぶり、こんなことが週に二度や三度はかならずある、そのうえ、ついとないだ「ママ横を向いてて」の自作自演の映画を一本仕上げている、これではメイコならずともお疲れさまというもの

ファッション・モデル・スターたちの〝お疲れのメニュー〟もまた凄い、ヘレン・ヒギンスの場合だと、もう五月半ばまでのショウ出演の日程がギッシリつまっていて、身動きがとれない、「商売柄、八時間の睡眠は絶対必要…」というのに平均七時間、ひどいのは地方へ行ったときで、夜行列車に飛び込んでマドロむ程度ですぐショウにでなければならない

徳川夢声　北原三枝　ヘレン・ヒギンス

〝第一希望は睡眠〟
夢声老だけが例外

映画俳優の場合もご多聞にもれない、いま北原三枝は「青春怪談」「うちのおばあちゃん」その他に三本、都合五本のかけもち、だから自分の時間はほとんどない、家に帰れば寝るだけ、朝は六時に起きて会社に行く、ファンレターの返事も書けない「もちろん友達にもご無沙汰する、それで〝北原さんは偉くなってしまって私達にはお見限り…〟なんていわれるのはつらい」とボヤく、一番やりたいのは「ただ寝ることだけ…」といった按配である、機械文明が生んだ撮影機の前に手ぶり身振りよろしく立たされ、マイクの前に口をパクパクさせ、さらにはテレビ受像機に向って泣いたり笑ったり、疲れたといっても睡眠する自由も持てない、そのうえ自分で出演を承認したスケジュールという手カセ、足カセ、首カセにがんじがらめにしめつけられていたんでは立つ瀬がない、いやなら出演しなければよいというかも知れないが、メイコの場合のように「頼まれたらイヤといえない…」義理、人情がそうさせない立場に追いやるだが「わたしゃ、こんなに忙しいけど疲れませんネ」とうそぶくご仁がいる、ほかならぬ徳川夢声老である

睡眠は午前零時から五時までの平均五時間…という、秘訣はギッシリ詰った先々のスケジュールのことなんか頓着なく、その日その日の行き当りばったりに物事を片付けて行けば「仕事の多いのが楽しくてしょうがない」とおっしゃる

浦松佐美太郎氏談

夢声老のような例外は別として大方の有名人は〝お疲れのメニュー〟に縛られてヘトヘトというのが現状であるが、評論家浦松佐美太郎氏はこれを軽妙に皮肉ってこういっている「そういう人たちは楽に食えるだろう、僕はよく知らんがネ、そんなら疲れて倒れる前に寝りゃいいんですよ、〝たおれてのち病む〟なんてのは大時代の言葉サ、義理や人情にかみつかれて出演を断わるのが大変なら、文明の利器を利用するんですよ、電話だ、電話なら顔も見えない、こっちで何してたって先方には判らん、自分が電話にでるのがいやだったら誰かに代ってもらって断わりゃいい、そうすりゃグッスリ眠れるよ、疲れを知らずにね」

あすの運勢　高島象山
＝四月十三日＝

▲一月生―意気消沈して物事進まず自ら失望あり他人の世話事悪し
▲二月生―平和に順調の日なれば勇気を出して努力せよ交渉纏まる
▲三月生―勇気と努力は難件を解決し安心幸福の道を開く努力せよ
▲四月生―信頼を裏切られ或は奸人の詐言にあい躊躇を生じやすい
▲五月生―好時発進の日なり思う処に積極的活動して良し旅行大吉
▲六月生―静粛なる内に発展有る日柄で次第と有利に運ぶ移轉よし
▲七月生―剛情にして事に偏し或は慢心して軽挙に流れ失敗し易い
▲八月生―勇敢なれば栄達あり英断的に進み奮闘して功あり旅行吉
▲九月生―自信のある処に邁進すれば栄達あり開業移轉普請造作吉
▲十月生―目先きの欲に眩惑せられ方針を誤り損失を生失敗に至る
▲十一月生―率直な気持ちで平易に活動すれば栄業発展商売繁栄す
▲十二月生―何事にも躍進向上の義あり内外共に要望を得る日なり

風流世界譚　…（ノルウェー）…

アムンゼンが朝食をとっていると一通の速達が配達されてきました。見ると恋人のクララからです。「ハハー、また今晩家に来てくれッていうのだな。なんて辛抱できない女なんだろう、一昨日会ってやったばかりなのに」といい気持でほくそ笑みながら封を切ると、これはまたなんということ。「あなたはなんて下劣な誘惑者、ドン・ファンでしょう。あなたはわたしの尊い純潔と青春をメチャメチャにしてしまいました。慰謝料として米ドルで二千ドル払って下さい」という文句なのです。カンカンに怒った彼、朝食もそこそこにクララの所に駈けつけました。「なんてひどいことをいって寄越したんだ、キミは。身も心もぼくに捧げ、あと半年で結婚すると約束までしていたくせに、純潔をふみにじったの、慰謝料を寄越せのって、ア、あんまりじゃないか」彼女、この時少しも騒がず「あら、あら、アムンゼンたら、そんなに興奮するもんじゃないワ。あたしネ、ついうっかりして封筒を間違えただけなのヨ」

ラジオとテレビ　12日（火）

時	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 ❶子供のシンブン❷ちえのポスト 柳内達生他 25 物語「オテナの塔」	05 英語会話 松本宇 30 受信機講座 藤達 40 科学座談会 石田周三	10 東西こぼれ話 小金治 15 スイート・コンサート 25 ドレミファ・ゲーム	00 劇「少年宮本武蔵」 10 劇「すずらん太郎」 20 東京マンボ楽団	00 劇「ポツポちやん」 20 時代劇「神変稲妻童子」 35 歌謡百貨店
7	00 ニュース・天気予報 15 録音ニュース 30 話の泉 堀内敬三 渡辺紳一郎 山本嘉次郎他	00 モーツアルト作曲クラリネツト協奏曲イ長調 30 明日の農民 村から村の青年へ 大磯町青年団	10 録音ニュース 20 歌うオルガン 松沢宏 30 落語❶三人無筆 馬生 ❷転宅 円遊	00 録音ニュース 10 私の東京ぼくのパリ 30 お国自慢のど自慢 司会・笠置シヅ子	00 ラジオ夕刊 20 歌謡曲 淡路マサコ 30 服部良一アワー 歌・野沢一馬 榎本美佐江
8	00 青空の仲間「発端の巻」牧野周一 榎本健一ほか 30 民謡をたずねて 春仲春代 高千代 橘玉枝	05 教養特集 座談会「カラコルム探険にかける期待」司会・木原均 今西錦司 北村四郎 松下進他	00 渡辺弘とスターダスターズ ジエームス繁田 30 歌の風車 黒木曜子 川田孝子 神楽坂浮子他	00 家庭音楽会 司会・浅倉アナ 三味線豊吉ほか 30 連続講談「徳川家康」第四十六回 宝井馬琴	00 クイズ「また逢いましよう」歌奴 浜田百合子 30 劇「深夜の客」宇野重吉 大町文夫ほか
9	05 ニュース解説平沢和重 15 劇「源義経」源氏日和の巻 岩井半四郎ほか 40 精神薄弱児の問題	00 音楽のおくりもの 歌劇「ウインザーの陽気な女房達」栗本正 伊藤武雄 伊藤京子 栗本尊子他	10 浪曲天狗道場 前田勝之助 相模太郎ほか 40 唄の四季・春雨と柳 寥胡津留 田村せんほか	00 歌うバースデイプレゼント 司会・楠トシエ 30 お好み千両箱❶音曲吹寄せ❷落語 三遊亭円馬	00 歌謡コント スイングボーイズ 歌・久保幸江 30 五九童のワンダフルばあちやん 五九童 蝶子
10	15 アルゼンチンの音楽集 40 芸術よもやま話 田村秋子 尾崎宏次	00 ❶初級国語 鳥山榛名 ❷上級解析 山崎三郎 45 気象通報	05 きようのニユースから 15 劇「新選組」木村功他 30 ラヴエルの洋琴協奏曲	00 和文英訳 JBハリス 30 解析（Ⅱ）戸田清	00 劇「南無三宝」小沢栄他 35 連続劇「緋牡丹記」渡辺美佐子 村上冬樹ほか
11	10 欧州の春◇随筆「村の文化遺産」結城哀草果	05 数字による経営法 20 医学総会から都築正男	10 座談会「バンドン行きを前に」高橋達之助ほか	00 録音「これからの移民」 30 ラヴエルのボレロほか	15 夢のいざない 40 酒癖さまざま高橋義孝

テレビ

★NHKテレビ★ 6・00 音楽のアルバム 6・30 漫画川柳風景 7・10 明治座から関西歌舞伎❶あかね染 市川寿海 中村鴈治郎ほか❷道行旅路の花聟 中村扇雀 実川延二郎ほか 9・40 ニュースの焦点

★日本テレビ★ 6・00 劇「私の お母さん」6・20 アベツククイズ 6・50 探訪「子供の広場」7・30 ソ連映画「少年船長」監督ジユラウレ 主演ラリオーノフほか 9・05 きようの出来ごと 9・10 テレ・ニュース

★KRテレビ★ 6・10 短編映画 7・00 花のある家「茶会の招待」降夕美子ほか 7・30 しろうと寄席 8・00 真夏の夜の夢 解説・河竹繁俊 近代劇場 9・10 シネマ案内 9・30 座談会「バンドン行きを前に」

あすの番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
7・45 朝の訪問 田宮虎彦 8・05 名演奏家の時間 8・30 趣味の手帖松村松年 10・05 けさの話題小田善一 11・05 科学童話 津田弥生 11・15 朗読「暖流」樫村治子	8・00 喀たん検査の知識 8・30 大作曲家の時間 9・15 ラジオ国語音楽教室 10・30 日本のむかし 築山正一◇次郎の日記 11・30 世界名曲めぐり	8・20 ラジオ・スケツチ 9・45 婦人と経済 10・10 名作「路傍の石」 11・35 音楽のスーツケース 12・15 オトボケ探偵社 1・30 劇「女性のあゆみ」	8・25 劇「青春のある所」 9・15 小説「第二の接吻」 10・40 劇「君ひとすじに」 11・35 連続劇「東京の人」 12・00 活動から映画へ 1・15 ラジオ寄席◇軽音楽	8・10 お早ようブーチヤン 8・45 お好み歌謡曲 9・00 劇「サザエさん」 10・15 地唄「荒れ鼠」春昇 10・45 婦人の手帖北川敬三 11・00 連続劇「信子」

浪人街道（125）
木村荘十　野口昂明画

黒い手（六）

それから一日一晩…時は過ぎたが、藤兵衛は注文の面を彫る様子はなかった。

彼は、美男の面どころか、その夜は一晩中、ひょっとこの根つけを作っていた。

口を章魚の脚の、いぼのようにとんがらして、世の中を馬鹿にしたひょっとこの顔である。

それを、世にも熱心に、今作らなかったら二度とそんなものを作る機会はないというほどの情熱を見せた。

藤兵衛は、怪しい武士に脅迫されて、この蔵へ連れ込まれるまでは、至極安手な仕事ばかりしていた。

浅草に近い、ある玩具屋の注文で、狐の面だの、おかめだの、狸、猿、犬、猫など、思いつくままのものを作っていた。

おもちゃである。

女子供を喜ばすような美男の面など彫れぬ、という心境と矛盾するが、彼のいう意味は、金持のおもちゃは作らぬという意味なのであろう。

師匠から破門されたのも、神田祭に町内で使う大神楽の面を引きうけて、師匠の引受けた大名の能面を遅らせたなども、その原因になっているところを見ると、無意識の中に何か庶民的なものを持っているに違いない。

彼は、あの狼のような侍が、注文の品を作らなければ命はないぞ、といったのを、おどかしだと思っていたのではない。

（あいつは面をつくらなかったら、本当に俺を殺すだろう。悪くすると、何のために秘密にするのかは分らないが……面が出来たとしても、面の秘密を守るために俺を殺すかも知れない）と思っていた。

が、さて材料に向うと、何としても彫る気になれないのだ。

（女が、うっとりと見とれるような、若い美しい男の面）

能役者が、何万石の大名に出世する、徳川の政治に反感を持っている藤兵衛は、ノミを放り出してしまう。

命には代えられない。彫ろうと支度をしながら、藤兵衛はいざとなると、彫る気になれず、自分でも自分の強情に驚くのである。

が、藤兵衛は何日も何日も仕事をしないのは、拷問をうけるより苦しいのだ。

そして、思いかえしてノミを持つ。そこで、ひょっとこなどを彫り始めるのである。それは、人間の顔ではなかった。

何か人間とは違う化物の顔である。しかし、如何にも、そんな風にこの世の中を嘲笑っている、そういう顔の男が、何処かにいそうな気がする顔だった。

おでこで、片眼が恐ろしく大きく、片眼はあるか無きかの如く小さく、鼻は大あぐらをかいて、章魚のように口が横にひん曲ってついている。

藤兵衛は出来あがったのを見て笑った。何日目の笑いだったろう。

「ウ、フ、フ、フ、フ」

顔にも手にも、太い筋の一杯出た、白髪の老人が、人なき蔵の中で笑っているのは、何か薄気味が悪かった。と、その蔵の扉をあけて、すーッと入ってきた女がある。

島田の初々しい娘だった。

銀座で話題の店　レストラン「三共トリコ」

◉…銀座といえば、すぐ高いという連想が浮ぶが、安くてうまくて清潔な店が銀座の目抜通りにある。

◉…銀座二丁目三共ビルの地下にある「三共トリコ」がそれ。清潔なレストランスタイルの瀟洒な明るい設計と装飾で、とりわけ清潔な感じが食事を楽しくしてくれる。

◉…腕のいいコックさん、バーテンさんがいて、新鮮な材料でうまい料理を出しコクのあるコーヒーを飲ませる。

◉…注文によってはどんな高価な材料でもこなすが、大体家族連れ向きの手頃な値だんで食事ができる。味と量ではまずどこのレストランにもひけはとらない店で、映画帰りや銀ブラの気軽な家族連れの客も多い。テレビは廿一吋版で非常に見よい。

◉…宴会も弐百円からやってくれるが、防音装置がいいので、銀座のど真ん中とは思えぬ静かさで清潔さと相まってどんな会合にもいい。

◉…銀座という場所であるにも拘わらず、朝は九時から十時までモーニングサービスとしてコーヒー三十円という低廉さ。それでいて実にうまいというのだから、まさに驚異的なレストランの出現で、いまや「三共トリコ」は銀座の話題になりつゝある。

◉…五丁目あづま通りに、コーヒー界の王者を誇る、姉妹店の純コーヒー店「トリコロール」があることを付記しておく。

京橋　銀座四丁目　松屋　三共ビル地下 三共トリコ

〝春〟の肉料理　神田『ゑびす』

暖かい日が続くと、同じ肉料理でもスキ焼などより「野趣のある「巻狩焼」がハヤる。伊勢、江州産の食用牛の肉を、特殊な鍋で焼いて、タレで食べるのだが、このタレがまた一種独特の風味を持っている。昔富士の裾野あたりで、鎌倉武士が獲物をその場で焼いて食べた古事を近代化したものだが、千年と続いたものだけに、栄養、味とも日本人の好みにピタリとしている。もたれなくてさっぱりしているから、肉嫌いでも結構いただけるし、第一精をつけるのにこれ以上のものはない、という逸品だ。現在、この「巻狩焼」を専門に食べさせているのはたゞ一軒、神田電話局北角の「ゑびす」だ。主人の堀川正勝氏苦心の研究30年という歴史にものをいわせた味はさすがだ。野菜も一緒に焼くが、キクナ、ネギ、ミツバなどがいい。この店はテーブルでも食べられるから、春の行楽帰りや映画のあとの夕食などに家族ずれで行けばうってつけだが二階には気の利いたお座敷も用意されていて、30人位までの宴会はOK。予算も親切に相談にのってくれる。

訂正 本紙四月十日付第四面下段のコーヒーパトロール記事中、珈琲店「タニー」の場所は水道橋東京歯科大学横でした。

三原橋「アムール」　和服美人の茶室

姉妹同様ともいうべき仲の良い妙齢なご婦人が二人で、喫茶店を始めたというので、早速行ってみた。場所は三原橋角交番前の二階で「アムール」という。まだこういった仕事は素人だが、他店でみられないフレッシュな感覚と、心をこめたサービスをご期待願いたいと、開店披露の挨拶で囁っている。

店内の生花は、前衛的派の近代的な感覚、その雰囲気は中流家庭の親愛と友情に満ちたものとでもいうのだろうか。お目当の二人の御婦人は、いずれも、宇野千代式のデザインの近代型な和服姿、落着いた淑やかな二十五、六歳のどことなく魅力のある〝愛すべきご婦人達〟である。着ている和服がすっきりと姿体に合ってモダンで粋なお色気を発散させている。

とろりとした甘味のある香り豊かなコーヒーを飲み乍ら、テーブルの一隅に腰かけていると、RCA、デッカ、キャピタル等の直輸入LP盤から流れ出る音楽が静かに聞えてきて、何となく楽しい気持になれるのも、「アムール」独特な持味であろう。なお、毎朝十時半迄コーヒー四十円のサービスをしている。それに日曜日は、三十五名位迄の会合はOKとのことで、既に予約済のチヤッカリ組が居るとのことだ。

銀座三原橋際　アムール

ブラジル珈琲（香気高く味は中性）

ブラジルは世界第一の珈琲の産地で殆んど至る処で栽培が行われています。主なる産地はサンパウロ、リオデジャネロ、ミナスゼラス、エスピリトサント、バイヤ、パラナ等です。ブルボンサントスは小粒で、レッドセンタと称する赤い線をもち柔い酸味が有る良品。サントスは大小さまぐで極めて平常な香味を持つ良品で、配合コーヒーの主体となります。その他パーレーサントス、リオ、ビクトリア、バイヤ、マラコシペ等がある

Coffee F. Brazil

（渋谷駅前「トップ」提供）

一足跳び夏模様
南高北低型、あすも高温

○…"四月の梅雨"が晴れたと思ったらこんどは水銀柱がウナギ上りになって早くも五月中旬の陽気、きょうも午前十一時現在で廿一・七度に達し日中には廿三、四度にまで上る模様、お天気相談所の話によるとこれは南方に高気圧が強く"南高北低"の夏型の気圧配置だからで、あすもこの暑さは続くという

○…そこで子供達はもう水遊びに忙しい、多摩川では五寸以上のマルタが釣りごろとあって手製の釣ザオにミミズを掘ってきての豆大公望が出現すれば、チビ君はおにいちゃんに負けぬ気になって網をふりまわす、その子供たちの上には早くも"五月の太陽"がさんさんと照りつけていた【写真は多摩川の水道ダム付近で釣をたのしむ子供たち】

東大入学式
矢内原学長はなむけの辞

東京大学の入学式は創立七十八周年記念日の十二日午前十時から安田講堂で行われ、この日入学した新制の学部入学者二千四百十五名(女子八十名、外国人八名)と同じく大学院の修士課程入学者四百四十二名、博士課程入学者二百廿六名(女子九名、外国人四名)の入学式も合せて行われた、新大学生は快晴の青空の下、銀杏の若葉に囲まれた大講堂を埋め矢内原学長のハナムケの辞に耳をかたむけた

(矢内原学長の入学式の辞要旨)日本の復興ー古いものを復活するというのではなく、新しいものを創り出す仕事が吾々に課せられている。戦後に行われた改革のうち最大の失敗は教育制度の改革であるーといった ある政治家があるが、一度なされた教育の民主化を軽々と再改革することはつつしまねばならない、諸君は自身がその創設者だということをわすれず学問的視野を拡げ、新しい研究分野を開け、外にたいしては学問思想の自由を要求し、内にたいしては研究が秩序ある雰囲気のうちに行なわれることを要求する

東大入学式矢内原学長の講演

ハワイ邦人が善光寺詣り

【長野発】ハワイの日系観光団六十四名が善光寺御開帳の十一日午後長野に到着した、一行は最年長の広島県安芸郡中野村出身の秦ユクノさん(七七)はじめコロムビアレコード会社に歌手志望という十九歳の二世ベティ桑山嬢など一世、二世で、団長平野孝春さん(五二)に引率され駅から二台のロマンス・カーに分乗、城山観光館の「善光寺名宝文化展」や善光寺裏山の納骨堂を見物、五分咲きの桜の展望道路を一巡市内の宿舎に一泊した

二重売りや手付サギ
大西土地の罪業ぞくぞく

大西土地会社の宅地建物取引業法違反と詐欺、横領を捜査中だった警視庁防犯課経済係では、十二日朝九時大西土地会社々長大西春雄氏(五七)=中野区橋場町四二=同社営業部長田中粂吉=南多摩郡関戸四二=の任意出頭を求め取調べを開始した

調べでは同社は川崎市が都市計画法に基き緑地帯に指定した小田急稲田登戸付近にある同市生田桝形四三三九の一万五千坪の土地を宅地建物法を無視して「高台で閑静な住宅地"南桃源境"」を分譲」と誇大広告を行い、昨年一月港区芝田村町非現業組合に坪当り千五百円で売りつけたがこの土地は二重売買で紛争が起り損害を賠償することで示談となったが、これが契機で他の二重契約問題や、さらに同社が小田急沿線、京成沿線の郊外地にもっている白雲台、花の里、萩の里などの 分譲地十万坪を数百人の買主から預り金の口実で千百万円手付金を受取りそのまま横領したなど、現在判明しただけでも二千数百万円の不当利益をあげ同社の赤字補填にあてていたことがわかり両名の取調べとなったもの

ふし穴
悩ましき櫻散るころ

桜散る春は乙女達にとって感傷の季節でもある、つまらんことが死への旅路になったり、また転落の動機にもなる

きのう荒川放水路に浮んだ死体は、市川市八幡町に住む少女A十七歳の娘さん(一五)で「私も十五の春なのよ、いつまで子供じゃァありません」だった、「あなた蝶々も花から花へ舞う、あたいの就職は ちょいと無理ですネも甘い蜜がほしい…」との手紙…」と頼み先きの人にいわれたを残して家財を持ち出し、ボーばっかりに、前途が暗くなり投イフレンドと遊び回る無軌道さ身自殺をしたのだという、父がに心配した母親が、なんとかし亡骸にすがり、あんなことで死ぬとは…と、散り去った娘の顔に涙を流していた

だが、同じ親が涙するにも蝶蝶ムスメの素行をなんとかなおしてというコッケイなのがあって下さいと市川署に頼み込んだものである

さて、悩しい春といえば、この間、最後のお花見日曜、上野の森のごった返す人出に女ばかり狙うスリがあった、被害者は七、八名に上りアベックあり、娘さんあり、奥様風ありでさまざまだが、器用な地下鉄サムならぬお花見サム氏の指さきは、ハンドバッグと、和服のふくらんだ懐中にむけられていたというから、手癖のわるいユビサキにご婦人方は用心が肝要!(雷)

線路上にうつ伏せ
ヘップバーン娘轢断即死

【横浜発】十一日午後十一時四十九分ごろ東海道線小田原ー早川間の上り線路上に頭をのせうつぶせになっている人影を大阪発国府津行一一二八列車=機関士飯田孝夫さん(三一)=が発見、急停車したが間にあわず轢断した、小田原署で検死したところ、黄色カーディガン茶の スカート、青色 コートを着て白色ズックをはき、丸顔、ヘップバーン刈、十七、八歳ぐらいの女で腰部を轢断、即死していた、なお現金百三円、空弁当箱、化粧道具の入ったビニール製ショルダー・バッグと裁縫道具一式を持っているが身許不明

靴屋の少年店員縊死

十二日午前二時半ごろ台東区浅草田中町一の九東京製靴会社=経営者加藤信さん=方二階物干場で、同家店員南崎泰男さん(一七)が縊死しているのを同僚の西田守さん(三)が発見浅草署に届出た、同署の調べでは十一日夕刻仕事のことで加藤さんからしかられたのを苦にしたものらしい

赤チャン窒息死
原因は虫除のビニール?

十一日午後六時ごろ東京都三宅島坪田村三池林盛徳さん(三五)の妻キミさん(三〇)は長男盛一ちゃん(一つ)を寝かしつけ虫除けにビニール風呂敷を顔にかけて外出、十分後帰宅したところ窒息死しているので驚いて三宅島署に届出た、同署でキミさんを過失致死の疑いで調べている

谷中墓地を貸付け

都では一般都民のために台東区谷中霊園の一部無縁墓地を改葬した後の土地を貸付ける、墓地は一坪のもの百四ヵ所、一坪半のもの十四ヵ所、計百十八ヵ所で、使用料金は一坪三千九百六十六円、一坪半五千九百四十八円で、希望者は十九日午前九時から午後四時まで直接同霊園事務所に「火葬許可証」と「申込み人の住民証々本」と連絡用官製葉書をもって申しこめばよい

谷中に服毒青年

十二日午前七時卅分ごろ台東区谷中清水町一六先き空地で若い男が薬物自殺を計り倒れているのを通行人が発見、近くの病院に収容したが重体、所持品から横浜市西区藤棚一の八三会社員谷浩君(二一)とわかったが原因不明

あすのスポーツ △プロ野球 毎日対西鉄(二時、後楽園)大映対高橋ダブルヘッダー(一時、駒沢)大洋対巨人(二時、川崎) △大学野球 日大対学習院大、専大対農大(十一日、神宮) △ボクシング 全日本フェザー級タイトル・マッチ大川対赤沼(十回戦)全日本フライ級王座決定戦 スピーディ章対山口(十回戦)五時半体育館 △競馬 大井(零時半)

独眼灯

○…棄児と情夫を称にかけ結局情夫の懐に走った女ーさる七日上野駅付近と雷門に幼児二人=大杉一夫ちゃん(六)みちおちゃん(四つ)=の兄弟捨子があったが十二日朝、父親の埼玉県比企郡今宿村日雇人夫大杉義雄さんが私の大切な子供ですと上京、身柄を引とりにきた

○…さて父親義雄さんの話によると妻のふみさんが廿日ほど前から情夫の松本某と子供二人を連れて駈け落ち各地を転々とした挙句子供が邪魔になり捨児をしたものとわかり上野署ではふみを幼児遺棄罪の疑いで指名手配した

義足でアキス行脚
鷲カーテンの家を狙い 八百万円荒稼ぎ

目黒署では十二日朝刑務所に服役中喧嘩で失った左足に義足をはめ、都内と鎌倉、大船両市を自転車で走り回り、新婚家庭ばかり狙って空巣専門に約八百万円を稼いでいた住所不定無職窃盗前科五犯斎藤豊(三八)を窃盗容疑で送検した

調べでは斎藤は本年一月前橋刑務所を出所後定職がなく、金に困って窃盗の前科があるところから空巣を思いたち、去月三日夜八時ごろ鎌倉市腰越八三市役所吏員木村健次さん(二九)方に空巣に入り現金二万円、女物衣類卅二点(廿万円相当)を盗みだしたのをはじめ、あらかじめ電車の窓からカーテンのひいてある家に目をつけ親類のものと称して近所で留守の有無を確めた後、侵入するという手口で、都内、神奈川県下で新婚家庭や中流住宅から、判っただけでも七十件、約八百万円の空巣を働き、横浜市内の質屋に処分し遊興費にあてていたもの

なお斎藤はさる十五年春網走刑務所に服役中同房の男と喧嘩、左足太腿付近から切断、義足をはめて傷痍軍人になりすまし、このためしばしく検挙を免れていた

が「兄貴をなぐるのなら俺が相手になる」と棒で二人と渡り合い上松、山崎は広に頭、顔、腰などをなぐられて重傷を負った、届出により世田谷署で緊急警戒のうえ同十二時ごろ広を傷害容疑で検挙した

夫の愛人を斬る 所沢
殺人未遂で若妻捕わる

【浦和発】所沢署は十一日夜十一時半ごろ狭山市南入間四六八無職大島節子(二七)を殺人未遂現行犯で逮捕した、調べによると所沢市住吉町一の三三無職高橋房子さん(三七)が節子の夫計理士矢島貞雄さん(三七)と恋仲となったのをねたみ、殺害しようと同日昼ごろ所沢市内の金物店から新割ナタを買い、同夜十一時十五分ごろ高橋さん方に行き、ナタで頭、左腕などを斬りつけ全治一ヵ月の重傷を負わせたが、家主の小園松之助さんに発見され未遂に終ったもの

アベック襲う痴漢

十一日夜十一時ごろ都下南多摩郡町田町一六三七先高ヶ坂芝公園内で散歩中の同町中央交通バスKK町田支所運転手松本昌彦さん(二四)と車掌小山昌子さん(一七)はあとをつけてきた四十歳ぐらい五尺二、三寸カーキー色ズボンの男に襲われ、松本さんは高さ八尺の崖下に突き落され頭部打撲で重傷、小山さんは顔をなぐられた上、バンドで首を絞められたが抵抗したので男はそのまま逃走したと町田署に届出た、同署ではアベックをねらった痴漢の仕業とみて捜査中

逆に袋だたき
世田谷で酔どれ殴込み人夫

十一日夜十時半ごろ世田谷区池尻町一五七防衛庁建設工事現場内野村工事KK斎藤組の土工上松六衛(二〇)と同トビ職山崎信行(三一)の二人は酔って日ごろから仲の悪い近くの田村工具店飯場内水道人夫安野栄一さん(二七)方になぐりこみをかけ、寝ていた栄一さんにイスをぶっつけて乱暴を働いた、このためたまたま居あわせた弟の広(二四)

少年院に放火 佐世保
一棟百六十坪焼く 犯人はヒロポン少年

【佐世保発】十二日午前二時五十分ごろ佐世保市大塔町国立佐世保少年院=院長浅尾滋氏(四〇)少年二百五十名収容=第 三 寮初等部(九十五名収容)南側から出火、防火木造二階建一棟延百六十坪を全焼、付近の山林約一町歩を焼き同二時四十分ごろ鎮火した、第三寮の収容少年は直ちに第一寮に収容人命に被害はなかったが、損害約一千万円

早岐署で調査の結果ヒロポン常習で収容中の熊本県阿蘇郡長陽村長野A(一八)と玉名郡腹赤村清源寺B(一七)の両名が「少年院が焼けたら家に帰れる」と、共謀で同日午前一時四十分ごろ天井裏に放火したことがわかり、同署は両名を放火容疑で逮捕した

電工誤って感電死

十二日朝八時ごろ板橋区板橋町三の三一七先路上で電線工事中の関東電気工事西部出張所電工板橋区上板橋六の五〇二五須藤(三)は誤って三千三百ボルトの高圧線に触れ近くの池袋病院に収容されたが同八時四十五分

死傷者卅六名
佐賀市営バスの転落事故

【佐賀発】十一日午後佐賀市営バスが藤津郡塩田町で八尺下の川に転落、被害者数は佐賀県警察本部の調べによると午後十時現在死者十二名、重傷廿一名、軽傷十三名を出した

舞鶴滞在は二泊三日
ソ連帰国者20日故郷へ

厚生省引揚援護局はソ連帰国者の舞鶴滞在を「二泊三日」とすることにきめ、十二日舞鶴地方引揚援護局に連絡した、今まで大陸からの帰国者の滞在日数は「三泊四日」だったが、こんどのソ連からの帰国者はわずか七十四名で、帰国手続も手間どらないため一日短縮したもの、興安丸が予定通り十八日朝入港すれば帰国者は廿日中には舞鶴からそれぞれの故郷に向うことになる

ハンスト新記録
けさ10時で 一一四時間
運輸大臣室前の港湾建設労組の六名

予算の削減による全国港湾建設工事の中止、組合員二千名の首切り反対を叫んでさる七日午後四時から運輸省四階の大臣室前でハンストを行って いた全港湾建設労組(組合員七千五百名)の中野中央闘争委員ら六名のハンスト記録は十二日午前十時ついに百十四時間という戦後労組による最高のレコードをたてた、ハンストを続ける六委員はコンクリートの上に敷かれたセンベイぶとんにくるまって僚友たちにはげまされ、ブドウ糖などの注射を続けながら「予算の増額が認められるまでいつまでも続けます」とそれでも意気軒昂、なお従来のハンストの記録は廿四年数寄屋橋で国鉄労組が行った百時間弱が長い方【写真は全港建のハンスト、運輸省で】

幼児玉川上水で溺死

【立川発】十二日午前八時半ごろ都下北多摩郡砂川町二〇四大工坂本正吉さん(四〇)の四男力ちゃん(三つ)は裏の玉川上水のほとりで遊戯中あやまって川に落ち溺死した

皇太子 箱根へドライブ

皇太子さまは愛用の国産車プリンスに学習 院高等科時代の学 友村瀬、千家両君を乗せて十二日午後一時ご滞 在先の葉山御用 邸を出発、箱根にドライブされた、三島国立遺伝学研究所に見学にゆかる途中だが、春の箱根路を快走して午後三時過ぎ仙石原の俵石閣お着になった

ぶらり 春や春 のたり ⑭
花よりも種付け見学

…緑に萌える牧草をじゅうたんに敷きつめ、樹令五十年、太さ二尺以上の桜木が一万余本、春を讃えて一斉に咲き競えば、花の霞をたなびかせて天地はただむせかえる桜一色、それに羊、馬、牛など放牧の群が遊び戯れる風景はまさに牧歌的、詩の国をさまよう心地がするーと、これは平日の"三里塚牧場"であって、休日でこの春一番の人出とあっては、詩なんていうどころか、死の苦しみ、馬も顔負けしてか 牧舎に もぐったきりだが、そこへまた「種付けをみせてくれ」オレたちの目的は桜じゃァなくて、ソレなんだーとばかりやってきて、中には座り込みの連中もある、「女学生が四、五人連れてきたのには驚きました」と飼育係りのオッサンは物好き連を持てあましている、もっとも馬の方だって「そこいらにいる人間のように、そう簡単にはいかねーよ」とかなんとか文学通り"馬耳東風"をきめこんでいるかもしれないー

…「この人出もきょうが最後で、こんどの休日ではこの半分も出ればいい方でしょう」とどこの茶店でも客(金)集めに大童、そこで二級酒が一級に、一級が特級に格上げされる始末、串に差した四個のダンゴは三個にこそなってはいないが、だいぶ小じんまりしているとみたはヒガメか、いずれにしても月はじめの雨続きを、この日一日でばんかいしたらしい、陽も西にかたむく頃、一陣の春風で花吹雪、人がみな帰途につけば、残る物は空ビンと紙ばかり、その中をどこからきたのか牛が一頭ノタリノタリとあるいていた =完=

え と 文・池田寿夫

台湾から珍らしい動物
日本からはキツネやタヌキ

日本と台湾との間でこんど動物の交換が行われることになった、両国間の動物交換は戦後はじめてのことだというので、台湾側も大はりきりで発送の準備を急いでいる話は台湾大学の動物学教授李永基氏を中心に、北海道札幌の円山動物園と台北の円山動物園と二つの同じ名の動物園の間に進められていたものだが、交換される動物は台湾からはキョン(羌)山鶏、竹鶏、ハクビシン(白鼻心)椋狸ネコ、莞子ネコ、臭ヘビ、南ヘビ、台湾錦ヘビ、草花ヘビなど台湾特有のむずかしい名の珍しい動物ばかり、日本からは銀ギツネ、赤ギツネ、タヌキなどが送られる予定で、日本からのキツネとタヌキはこの十五日札幌を出発するというので台北のよい子たちは首を長くして待っている(台北十一日発=共同)

売子から一躍歌の女王

近ごろアメリカではニューヨークの新人歌手ミンディ・カースン嬢の吹込み音盤「フィッシュ」(魚)が流行のトップを占めている、ミンディ嬢はかって一週六十ドルのキャンディ売り子だったのが今では一流ナイト・クラブで一週四千ドルもの収入を得ているという押しも押されもしない歌の女王さまに出世したのである(ニューヨーク発AP=共同)【写真はミンディ嬢】